

- 問1 7世紀前半の東アジアでは、中国を統一した唐が、朝鮮半島の北部に位置する国を攻撃するなど、軍事的な緊張が高まっていました。このような国際情勢の変化は、日本において強力な中央集権国家を目指す大化の改新が起こる大きな要因となりました。このとき、唐の攻撃を受けた朝鮮半島北部の国名を答えなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 百済 2. 高句麗 3. 渤海 4. 新羅
- 問2 645年に起こった政治改革において、中臣鎌足（藤原鎌足）らとともに、権勢を振るっていた蘇我氏を倒し、後に天智天皇として即位した人物は誰ですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 足利尊氏 2. 中大兄皇子 3. 聖徳太子 4. 大海人皇子
- 問3 飛鳥時代において、朝鮮半島から伝来した新しい宗教である仏教を積極的に受け入れ、聖徳太子（厩戸王）と協力して政治改革を推進した有力豪族を答えなさい。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 藤原氏 2. 北条氏 3. 平氏 4. 蘇我氏
- 問4 飛鳥時代、天智天皇の死後にその後継をめぐって起きた大規模な内乱である「壬申の乱」について、その結果と歴史的影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 平氏との戦いに勝利した源頼朝が征夷大將軍に任命され、武家政権による統治が本格化した。
2. 聖徳太子が推古天皇の摂政となり、冠位十二階や十七条の憲法を定めて天皇の権威を高めた。
3. 中大兄皇子が蘇我氏を打倒し、公地公民を基本とする政治改革である大化の改新が始まるきっかけとなった。
4. 勝利した大海人皇子が天武天皇として即位し、天皇中心の強力な中央集権国家体制を築く基盤となった。
- 問5 6世紀半ば、朝鮮半島南西部に位置していた国から、日本へ釈迦如来像や経典が贈られたことで、仏教が公式に伝えられました。このとき、日本へ仏教を伝えた国の名称として正しいものを選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 渤海 2. 百済 3. 高句麗 4. 新羅
- 問6 603年から607年ごろの飛鳥時代において、国内の政治体制を整えるために行われた政策と、同時期の対外政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 家柄にとらわれず才能のある人物を役人に登用する冠位十二階を定め、小野妹子を遣隋使として派遣した。
2. 土地と人民を国家が管理する公地公民を確立し、隋の皇帝から日本の王としての地位を認める金印を授かった。
3. 仏教を弾圧しようとする勢力を抑えるために大仏を造立し、朝鮮半島へ軍隊を派遣して白村江の戦いに臨んだ。
4. 役人の心得を示す十七条の憲法を制定し、中臣鎌足とともに唐の文化を取り入れるための遣唐使を派遣した。
- 問7 白村江の戦いでの敗北を受け、九州北部には水城や大野城といった防衛施設が次々と建設されました。これらの施設や海岸線の警備にあたるため、主に東国などの遠方から徴用され、九州へ派遣された兵士を何と呼びますか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. 健児 2. 御家人 3. 防人 4. 武士
- 問8 かつての都であった藤原京の跡地からは、多くの木簡が発見されています。その中には、現在の長野県にあたる地域から特産物が都まで運ばれたことを記したものがあり、地方まで中央の支配が及んでいたことが分かります。このような統治体制を確立させる契機となった出来事として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 東大寺に大仏が造立されたことで、仏教の力によって地方の反乱を鎮める仕組みができた。
2. 墾田永年私財法が出されたことで、地方の有力者が独自に土地を開発し、都に献上する流れが加速した。
3. 冠位十二階の制度が整えられ、家柄にこだわらず才能のある人物を地方の役人に登用した。
4. 大宝律令が制定され、全国を国・郡・里に分けて役人を派遣する律令国家の体制が整った。
- 問9 663年の白村江の戦いにおいて、唐・新羅の連合軍に大敗した倭（日本）の政権が、大陸からの侵攻に備えて九州や瀬戸内沿岸で実施した防衛策として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. 博多湾の沿岸に石築地（元寇防塁）を築き、武士を動員した
2. 東北地方に多賀城を築き、蝦夷の反乱に備えて鎮守府を置いた
3. 大宰府の北側に水城を築き、各地の要所に朝鮮式山城を造った
4. 大陸との交流を断絶するため、遣唐使の派遣を完全に停止した
- 問10 7世紀後半、日本は唐や新羅による侵攻の脅威に備え、九州の大宰府周辺に「水城（みずき）」と呼ばれる大規模な土塁や、山城（朝鮮式山城）を築きました。これらの防御施設の築城にあたって、高度な土木技術を伝え、建設を指導した渡来人たちは、どこの国から来た人々が中心であったとされていますか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 百済 2. 新羅 3. 高麗 4. 渤海
- 問11 7世紀初め、聖徳太子が中国の隋に小野妹子らを派遣した外交政策の目的と、その内容を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 隋の皇帝から日本国王としての称号を得ることで、朝鮮半島での軍事的な優位性を確立するため。
2. 蘇我氏が大陸との貿易を独占し、天皇を凌ぐ経済力を背景に権力を掌握するための私的な使節とするため
3. 中国と対等な立場での外交を目指し、大陸の進んだ制度や文化を取り入れて天皇中心の国づくりに役立てるため。
4. 日本が中国の属国であることを認め、毎年の朝貢を約束することで日本国内の反乱を抑えるため。
- 問12 8世紀の初め、現在の群馬県にあたる地域に建てられた「多胡碑」には、朝廷の命令によって新たな郡が設置されたことが記されています。このように、唐の制度にならって定められた法律に基づき、地方の行政区画を整備することで形成された、天皇を中心とする中央集権的な国家の仕組みを何といいますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 律令国家 2. 封建国家 3. 守護・地頭制 4. 幕藩体制
- 問13 当時の有力な豪族の家系図において、蘇我稲目の子であり、推古天皇や聖徳太子とも深い血縁関係を持つ人物が行った政治的行動として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 武士団を組織して平氏を打倒し、征夷大將軍となって幕府を開いた。
2. 遣隋使の派遣を停止し、日本独自の国風文化を育てることに専念した。
3. 仏教の採用に反対する勢力を退け、大陸の新しい文化や制度を取り入れて国家の近代化を図った。
4. 検地や刀狩を行い、兵農分離を進めることで社会の安定を目指した。